

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月17日更新

事務事業名	放課後学童クラブ室整備事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
総合計画	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	健康福祉部	課長名	中村 公彦
体系	施策	19	子どもを見守り、育てる地域づくり	所属課	子育て支援課	担当者名	木場田 可織
	基本事業	57	子育てと仕事の両立支援	所属班	子ども保育班	(内線)	2315
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	児童福祉法、合志市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱
	一般	3	2	4	11345		成果優先度評価結果：⑥ コスト削減優先度評価結果：⑨
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	71人以上を超え、大規模化している学童クラブの分割等の施設確保や手狭等、保育環境の改善のため学童クラブ室の整備を行う。今後も、大規模な学童クラブの分割や施設の老朽化、手狭等、それぞれの学童クラブの状況を見ながら検討する必要がある。 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)
【業務の流れ】	○西合志東小学校第3・第4学童クラブ室建築工事実施設計及び工事。 ○平成27年度放課後児童クラブ整備(西合志南小学校第3学童クラブ)に係る事前協議 9月 県への事前協議書提出 10月 現地調査 12月 県への協議書正式提出 ※県のスケジュール 12月 県施設整備審査会 H27.2月 国庫補助協議 H27.6月 国庫補助内示予定
【主な予算費目】	役務費、委託料、工事請負費
【意見や要望】	平成26年度の学童クラブ代表者会議の中で、西合志南小学校学童クラブの新設要望が出されている。 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
①手段(主な活動) 26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
西合志東小学校第3・第4学童クラブ室建築工事実施設計及び工事。 平成27年度放課後児童クラブ室整備に係る県への事前協議	県へ事前協議書(西合志南小学童分)を提出しており、実施設計も終了している。年度初めには入札、業者選定、契約をし、6月の県の内示を待つて工事を発注する。西合志中央小学校については用地の選定を急ぎ、実施設計及び県への事前協議を行う予定である。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ア 小学校の敷地内にあるクラブ室	箇所 西合志南小学校第3クラブ室建築に係る工事請負費の増額
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
学童クラブ室	(単位) ア 施設の整備が必要な学童クラブ室 箇所
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
学童クラブ室を整備することによって、安心安全に保育できるようにする。	(単位) ア 整備した学童クラブ室 箇所 イ 整備した学童クラブ室に入所した児童数 人
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠 大規模化による分割及び待機児童解消に伴う施設整備であるため、整備した施設に入所した児童数として設定した。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	24年度実績(決算)	25年度実績(決算)	26年度目標(当初予算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	28年度予定	29年度見込	30年度見込	
① 活動指標	ア	箇所	9	10	11	12	13	14	0	15	
	イ										
② 対象指標	ア	箇所	0	1	1	2	1	1	1	1	
	イ										
③ 成果指標	ア	箇所	0	1	1	2	1	1	0	1	
	イ	人	39	31	50	92	50	50	0	50	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円			28,672	15,704				
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A)事業費計	(A)事業費計	千円	0	375	1,814	26,765	42,351			
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	1	1	2	3	0	0	0	0
		延べ業務時間	時間	20	100	0	190	0	0	0	0
(B)人件費計	千円	81	398	0	756	0	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	81	773	1,814	56,193	58,055	0	0	0		

事務事業名	放課後学童クラブ室整備事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	---------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部（SEE）

*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 西合志東小学校第3・4学童クラブ室建築工事実施設計及び工事の実施、また、平成27年度に教室の増築にあわせて学童クラブの整備について県と事前協議を行ったことで目的を達成すると考える。
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 住宅開発が進む3ヶ所の具体的な事業展開を定めることが必要である。 【合志南小】学校教室建設計画に合わせ学童クラブ利用の連絡調整 【西合志南小】学校教育課と連携を図り、教室増築に合わせ学童クラブの創設 【中央小】学童クラブ分割に伴う実施設計の委託
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 国庫補助事業で実施するため、成果向上の余地なし
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある⇒（具体的な手段、事務事業） <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 国庫補助事業であるため、類似事業との統廃合はできない
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 建物構造を軽量鉄骨造り（プレハブ造り）としており、事業費削減を図っている
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の職員で事務を行っているため、人件費の削減余地なし
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 児童福祉法に基づく放課後児童健全育成事業であるため、受益の機会は公正・公平である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 学童保育施設は児童福祉法に基づくものであり、行政の責任において実施するものであり適性である。

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成26年度は、西合志東小学校の大規模分割のための第3・第4学童クラブ新築工事を実施。しかしながら住宅開発等で大規模化している学童クラブがまだ複数箇所あり、27年度は西合志南小の教室増築にあわせ1階に学童クラブ室を創設することとなり学校教育課の予算で実施設計は終了。県への事前協議書を提出した。

今後も学童クラブの状況及び学校教育課・学校と連携を図りながら検討を行っていく。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																					